

# 1. 「私」の選択

偉人たちの選択だけでなく、皆さん自身の選択が共有できれば、私たちの生き方を改めて見直すことができるはずですよ。

私は小学校の時にサッカーをするの選択をしたこと、私の未来の選択が増えによりに思った。高校を卒業した今考えるとあの時の良い経験をしたと思ってる。大学の私の人生は決められていくとは思いません。自分の選択次第でいくところを愛おむと思ってる。

サッカーを選択した女子学生、高校でいわゆる野球留学で福島に赴いた男子学生の例です。

私は面白いから勉強するのではないです。自分で選択したから必ず楽しく勉強すること大学に入らして決めました。私は、選択することに力があると考えています。

また、中国から日本に留学した学生の決意も掲載します。

私が高校生の時に校長先生が集会で話していた内容で「朝、起きるか起きないか、学校に行くか行かないか、朝ごはんを食べるかどうか。起きて来るという選択をした人が、今日、ここにきています。毎日が選択で全て繋がっていることを忘れないでください。」と言っていたのを思い出しました。その話を聞いたのも「運命」だったのかもしれない。

丁度、シーナ・アイエンガーの「白熱教室」が放送された時期かもしれませんね。もちろん、運命・偶然というとりえ方もできます。しかし、「その話を聞くこと」「心にとどめておくこと」を選択したのだ、と自分で思うようにしてみてもいいでしょうか。

今日、この話を聞いたのは、運命の偶然の、と、今日、新村直人の聞いた目の前にある一つの選択を大事にしていきたい。

「今回の授業内容を覚えておきたいと思った」も選択であると考えてはどうでしょうか。

間違えた選択も、その人の特徴づけをしてあげたい。勝手に自分がした選択なんだと思ってる。生きていきたいかと思ってる。

的確な理解です。間違えた選択もその人の特徴づけているはずですよ！そう思うとより良い選択ができるように思えます。

運命、偶然、選択と今までは別々のもの考え方としていました。これを選択したのが、こつけるこ結びつけるのだから考え直しました。選択することは自分の意思を確かなものにし、心を豊かにする気がした。たしかに運命や偶然とも言えるでしょう。私たちは、もっと私たちが自身の意志(意思)に自信を持って生活するべきですね。

結果的に、後で考えて、「ああ、あれは誤った選択だった。けれども自分らしい選択だった」と思えるようにしたいものだとも思います。

私もこれから社会に出て、色々な難しい選択を迫られると思う。そのときの選択によって、それから先の人生が大きく変わっていくことになり得る。今日のビデオを見て改めて思った。

全くその通りです。そのために、選択する練習をしてみませんか？

何かを選ぶことは何かを避けることですが、何も避けないで流れるように選ぶ。流れるように選ぶ。選択すること(物や事)の覚悟と勇気が必要だと感じる。選択の科学の本読んで思いました。選択をなにかしてみたいと考えた。なにか変化を得るために、流れに身を任せるだけではなく一歩を踏み出すという選択をしてみようと思う。

授業でお話した例のいくつかは、選択肢がないと思えるようなときでも、新たな選択肢を見いだせるものだ、ということを示しています。積極的に選択肢を増やしてみましよう！ぜひ、一歩踏み出してみましよう！

## 2. 身近な人・「偉人」の選択

僕は憧れの人の人生を紐解くのが好きです。

運命や偶然の出会いが運任せでいいが、そこで大きな選択を決断して彼らの人生は大きく変わっているのだから、勇気を持って自分から行動して選択肢を探しそれを選ぶという重要性を感じる。

スティーブ・ジョブズの授業としてもおもしろかったです。

私の祖父は、2年前に自分で息を引き取った。これは、祖父自身が選択した死だった。

アインガーの話はアインガーの人生は運命による導きと偶然的連続とも捉えられ、アインガー自身による選択による人生だとも捉えられるという話でした。

運命から、偶然から、と言っているのは簡単ですが、それは自分の選択だと思ふことで精神的にも自由になるのだからアインガーの話を知りて私は考えました。

最初は選択は関係ないと思っていたが、具体的な事を見れば深い意味が感じられた。

意識すべきは「選択できる」ということかもしれません。私たちの「自由」に直結した話です。

過去の偉人の「選択」は、とても勉強になります。私たちの人生は一度きりです。偉人の人生の選択を知ることによって、実験の代わりとなる情報を得ることができます。私が子供のころには、親が子供に伝記を買って与えることが多かったのです。

スティーブ・ジョブズは勿論、身近な方の生き方は、私たちに何を教えてくれるのでしょうか。

まさにそういう話です。運命と思うか、偶然と思うか、それとも選択と思うか。どうとでも言えます。しかし、私たちが力を得たと思えるのは選択だと思ふときです。リベラルアーツ学群で「自由」を考えると、

## 3. なぜ学ぶか

勉強、それはなぜ学ぶのか、私は選択肢を増やすためだと思います。

知らなかった事を学ぶことで、こんなにもおもしろいのか、青元作かあの子のかと知りながら

未来型、自分の選択肢を増やすのにはないか。

今回の話と結びつけて考えることができましたね。素晴らしい！  
学ぶこと一般で

について、選択肢を増やすことと関係があるでしょう。今回の授業の話は、さらに、「選択とは何か」を考えることで、今まで気づけなかった選択肢を増やすことができたのではないのでしょうか。

## 4. その他

授業と関係ある話です。大変申し訳ないです。もう一つ、もしかしたら失神しそうに

おぼれ、これは授業に関してではないのですが、登山家の男性の墜崖の場面が

ビデオの説明が生々しくグロテスクだったためか失神しそうになりました。

なるかもしれないビデオをお見せします。あらかじめ、そ

の旨お伝えします。それでもお見せしなければ、と思うのは、そのビデオの中にこのようなセリフがあるからです。「私は見なければならなかった。後世、あれは嘘だったという人が現れないように。」